



はるか

富谷市立目吉台中学校
学校だより 第9号
令和5年10月31日
富谷市目吉台三丁目19-2

仲間と心を一つに！校内合唱コンクール

10月25日（水）、白百合学園 レジナ パーチスホールにおいて、校内合唱コンクールが盛大に開催されました。当日まで各学年各学級で様々なドラマがあり、それを乗り越えて学級が一つにまとまった姿は、見ている人たち全てに感動を与えてくれました。生徒一人一人の成長、学級の絆の深まりを感じることでできた最高の行事になりました。支えてくれた合唱コンクール実行委員にも、心から拍手を送りたいと思います。

※1学年については、インフルエンザによる学年閉鎖期間中だったため、実施しませんでした。後日、学年合唱コンクールを学校で開催いたします。結果については次号に掲載いたします。

	優秀学級（自由曲名）	指揮者賞	伴奏者賞
2年	2年4組 「君とみた海」	2-4	2-4
3年	3年4組 「友～旅立ちの時～」	3-4	3-2

10月12日（木）後期始業式から

10月12日（木）に、後期始業式を行い、校長式辞の後、4名の代表生徒が抱負を発表しました。内容を簡単に紹介します。

1年代表

私は、後期からはもう少しで2年生になるという心掛を学年全体で高めていきたいと考えています。

前期を振り返って、学年全体ができるようになったと思うことは大きく分けて2つあります。それは、部活動や定期テストなど、中学生になってから始まった活動に慣れることと、新たにできた友だちと仲を深め、協力して物事をやり遂げることです。私たちの生活は中学生になった日から大きく変化しました。毎日制服を着て、授業時間が長くなり、教科も増え、多くの先生方やクラスメイトと関わり、その大きな変化に柔軟な対応をしてきました。また、野外活動や運動会では、同じチームや班の人たちと協力して、目標に向かって活動することができました。このように、前期に成長できた点は多くありましたが、課題も多くあります。私が特に課題に感じた点は、小学生の頃の気持ちがまだ残っているという点です。これまでは、「まだ1年生だから」「入学したてだから」と自分の失敗などに対する反省が浅い人が多いように感じました。もう半年で2年生です。学年が1つ上がり、新しく入ってくる生徒たちの先輩という存在になるのです。ですから、だんだんと2年生に近づいているという自覚を持ち、自分の行動に責任感を持って、後期を過ごしていくことを目標に、学年で取り組みたいと思います。

2年代表

前期を過ごして私が思ったことが2つあります。1つ目は私自身の課題として提出物などの提出を忘れてしまうことです。ついつい忘れがちになってしまい提出しないまま期限が過ぎてしまうことがよくありました。後期からはそれを無くすため、付箋などにメモをとり目につくところに貼るなどして、期限前に出せるように頑張りたいです。

次は学年全体を通しての改善点の2つです。1つ目は「2分前行動」です。前期は学年委員が呼びかけを行ったことで、去年よりは時間を気にしながら行動する人が増えたと思います。しかし時間を気にせず、次の授業の準備をせずに休み時間に入る人も多く、授業の開始が遅くなってしまうことがあります。2つ目は「メリハリ」です。なかなか授業と休み時間のテンションを切り替えられず、授業中、話を聞く場面で話してしまったりしてしまいます。メリハリをつけて授業に集中して取り組めるようにしたいです。

これらを気かけながら、11月にあるキャリア学習への準備や部活動、学校全体を3年生に代わって支えていけるように成長していきたいです。

3年代表

中学3年生の半分が終わり、中学校生活も残り約5ヶ月となりました。いざ、今までの中学校生活における交友関係を振り返ってみると、入学当初は富ヶ丘小学校出身の人たちと日吉台小学校出身の人達で別々のグループになっていたと思います。しかし、今では様々な行事を通して、みんなが仲良くなったと感じられるようになりました。そのような点が3年生全体の成長した点だと実感しています。そしてもう1つ実感している点はいよいよ”受験勉強”が本格化してきたことです。私は何かを継続して行うことがあまり得意ではありません。例えば、あと何分後に勉強しようと先延ばししてしまったり、自分で計画を立てたもののそれを実行できなかつたりすることがよくありました。ですが、それでは受験勉強も続けられないのではと自分の中で思っていました。なので、2年生の頃から毎日少しでも勉強する習慣を身につけてきました。今では勉強だけではなく、色々な事を継続して行えるようになりました。現在3年生は昼休みの時間にみんなで勉強しています。前期後半から始まった昼勉強は徐々に習慣化され、今ではすき間時間を利用して授業以外も勉強する習慣が身につけてきました。これからは自分の将来を決める大切な時期です。先生や先輩などからアドバイスをもらい、来年楽しい高校生活を送るためにも、後期もしっかり学習に力を注いでいきたいと思っています。3年前はコロナウイルスが大流行していました。しかし、今ではマスクを外す機会が増え、中総体、新人戦などたくさんの学校行事が数多く行われるようになりました。そのことができることに感謝し、残り少ない中学校生活を謳歌したいです。

あおぞら学級代表

僕の後期の目標は、この2つです。「1つ目 学習面」「2つ目 生活面」。

最初に学習面についてです。学習面については、字を速く書くこと、集中することができるようになりたいです。

次に生活面についてです。生活面については、早く準備をすること、他人の話をよく聞くこと、他人と協力し行事などに参加することです。

後期には、この目標が達成できるように頑張りたいです。これで、後期の発表を終わります。

地区新人大会 1・2年生頑張りました！

新チームを結成して、初めての大きな大会。各部が現時点での力を出し切り、一生懸命頑張りました。しかし、1, 2年生の戦いは始まったばかりです。これからの取組が来年の春に大きく影響してきます。もう一度初心に戻り、チーム一丸となって部活動に取り組んでほしいと思います。結果は以下のとおりです。

富谷黒川地区新人大会 (9/30・10/1) 結果

○バドミントン部男子

<団体戦> **優勝・県大会出場**

対富谷中 2-0 勝, 対東向中 2-0 勝

対成田中 2-1 勝

<個人戦> シングルス

優勝・県大会出場

<個人戦> ダブルス

2位・県大会出場

○ソフトテニス部男子

<団体戦> 第3位

第1試合 対大衡中 2-1 勝

第2試合 対宮床中 0-3 負

準決勝 対成田中 0-2 負

○ソフトテニス部女子

<団体戦>

第1試合 対東向陽台中 1-2 負

第2試合 対宮床中 1-2 負

すてきな大人になるための3つの“あ” 「あいさつ・あきらめない・あいてのために」

○バドミントン部女子

<団体戦> 2位・県大会出場

対大和中 2-0 勝, 対富谷中 2-1 勝

対富二中 2-0 勝, 対成田中 2-0 勝

対東向陽台中 1-2 負

<個人戦> ダブルス

優勝・県大会出場

○柔道<個人戦>

男子73kg級 1位 県大会出場

男子90kg級 県大会出場

○剣道<個人戦>

1年男子 1位 県大会出場

○サッカー部 準優勝・ブロック大会出場

第1試合 対東向陽台中 1-0 勝

第2試合 対富谷二中 0-2 負

準決勝 対大和中 5-0 勝

決勝 対富谷二中 0-1 負

○バスケットボール部男子

1回戦 対成田中 36-97 負

○バスケットボール部女子

1回戦 対成田中 34-48 負

○卓球部男子

<団体戦>

第1試合 対東向陽台中 2-3 負

第2試合 対宮床中 1-3 負

第3試合 対大郷中 0-3 負

○卓球部女子

<団体戦>

第1試合 対大和中 1-3 負

第2試合 対大郷中 0-3 負

第3試合 対富谷中(オープン戦) 3-0 勝

○ソフトボール部

対富谷中 22-6 勝

対宮床中 8-11 負

対大和中・大郷中 11-18 負

○野球部

1回戦 対大郷中 7-13 負

受賞・入賞おめでとう!

読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(自由読書)	優秀賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(自由読書)	優良賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(自由読書)	優良賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(自由読書)	優良賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(自由読書)	優良賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(課題読書)	優秀賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(課題読書)	優良賞
読書感想文コンクール富谷黒川地区審査会(課題読書)	優良賞
黒川地区交通安全ポスターコンクール	優秀賞
全国地域安全運動(防犯ポスターの部)	佳作
SEIBUNアートグランプリ2023	佳作
SEIBUNアートグランプリ2023	佳作
SEIBUNアートグランプリ2023	佳作

11の主な行事予定

1日(水) 2年キャリア学習(～2日)	9日(木) 専門委員会 2年認知症学びの講座
3年PTA行事	10日(金) 中央委員会 地区作曲コンクール
2日(木) 1年職業人の話を聞く会	15日(水) 生徒集会
3日(金) 文化の日	21日(火) 教育相談(～29日)
7日(火) 3年後期中間考査	30日(木) 考査前部活動停止(～12/5)

「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整え、免疫力を高めよう